

令和3年(2021年)8月16日(月)

関係各位  
札幌地区U12部会 各位

札幌地区バスケットボール協会  
理事長 大友 剛靖  
U12部会長 齊藤 八起

## 活動における感染症対策の強化について【8月16日(月)】

日頃より、当協会の事業に対し御理解と御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。関係の皆様におかれましては、子どもたちの心身の安心と安全を最優先に考え、それぞれの地域の実態に応じて活動・活動再開に向けた準備をされていることと存じます。

さて、8月16日付 北海道バスケットボール協会からの通知「『まん延防止等重点措置』対象区域追加による感染対策強化について(再要請)」(別紙参照)を受け、試合や活動における感染症対策について、改めて強化することとしました。

つきましては、子どもたちの活動と感染症対策の両立を図るため、当面の間、下記のとおり対応いただくようお願いいたします。

北海道においても、新たな変異株への置き換えや感染者数の増加傾向が見られ、医療のひっ迫は依然として予断を許さない状況にあります。感染再拡大を防ぐために、人と人の接触機会を可能な限り減らし、感染状況や医療提供体制を改善させていかなければなりません。ミニバスケットボールに関わる全ての皆様に、御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 記

#### 【活動に関する要請】

- 対象** 札幌地区バスケットボール協会U12部会に所属する、札幌市内A～Dブロック及び札幌市外Eブロック全チーム
- 内容** 8月16日付北海道バスケットボール協会通知における「感染防止対策徹底の再要請」の遵守  
※ ミニバスケットボールの活動を、自校内(活動拠点)に限定し、交流大会、練習試合及び合同練習は禁止とします。  
活動においては、体育館等練習場所に入出入りする人数を極力制限するなど、引き続き基本的な感染防止対策を徹底してください。
- 期間** 令和3年(2021年)8月16日(月)～31日(火)  
※ 「まん延防止等重点措置」等が解除されるまで、当面の期間(延長等の場合含む)

今回、北海道協会からの通知はもちろん、札幌市内や石狩管内の感染状況から、措置期間内の大会や試合の中止という内容をお伝えしなければならないことは、部会としましてもたいへん辛い思いです。

7月によりやく活動が再開し、子どもたちはこの暑い夏休みも、練習試合や大会参加も楽しみに頑張っていたと思います。特に6年生の子どもたちは、春季大会や全道大会が中止となったにも拘わらず、「練習できることへの感謝」を忘れず、「今、できること」に一生懸命取り組んできたと思うからです。

国や道から厳しい要請があり、私たちU12部会に所属する全ての関係者にとって必要なことは、それぞれの命や健康、そして大切な子どもたちの「未来」を守ることです。一人一人の賢明な行動が、自分や周囲の人、そして北海道を感染症から救い、子どもたちの未来を守ることにつながります。たいへん辛いとは思いますが、今はともに「耐えて」いただきますよう、あらためてお願いいたします。

私たちは、今後予定されている秋季大会等の実現のために、全力を尽くす所存です。関係の皆様には、引き続き子どもたちを支え、この苦しい期間を共に乗り越えていただけますよう、御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。